

令和4年度 第1回日本遺産推進協議会 次第

日時：令和4年4月22日（金）

午前9時30分から

会場：千曲市日本遺産センター

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 委嘱書交付

4. 自己紹介

5. 議 事

（1）議案第1号 令和3年度 事業報告について

（2）議案第2号 令和3年度 収支決算（見込）報告について

（3）議案第3号 令和4年度 事業計画（案）について

（4）議案第4号 令和4年度 収支予算（案）について

6. その他

7. 閉 会

令和4年度

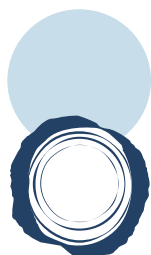
第1回 千曲市日本遺産推進協議会

議案書



期日 : 令和4年4月22日(金)

会場 : 千曲市日本遺産センター



月の都 千曲



令和3年度 日本遺産推進事業 事業報告

○令和3年度 文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）



【 国庫補助事業 / 補助率 100% 】

1. 人材育成事業


事業名	内 容	
<p>日本遺産「月の都 千曲」ガイド養成講座 (事業費：343,057円)</p>	<p>「月の都 千曲」の構成文化財やストーリーを案内できるガイド人材を養成することを目的に実施。ガイド人材の確保及び観光客受け入れ体制の整備を図っていく。</p> <p>■期日・講師</p> <p>①令和3年10月11日(千曲市日本遺産・現地研修)・楽知会</p> <p>②令和3年11月15日(上田市日本遺産・現地研修)・塩田平ボランティアガイドの会</p> <p>③令和3年11月29日(座学)・井原今朝男先生(国立歴史民俗博物館・総合研究大学院大学 名誉教授)</p> <p>④令和3年12月13日(座学)・櫻井秀雄先生(県埋蔵文化財センター飯田支所長)、内川義行先生(信州大学学術研究院(農学系)准教授)</p> <p>⑤令和4年1月17日(座学)・陶山徹先生(長野市立博物館学芸員)、ワークショップ ※コロナ禍のため中止</p> <p>■受講生 32名</p>	  


2. 普及啓発事業

事業名	内 容	
<p>日本遺産「月の都 千曲」認定記念講演会</p>	<p>令和3年6月に実施予定だったがコロナ禍のため令和4年2月に延期。延期後の4年2月もコロナ禍となり、3年度は中止。 ※4年7月に開催予定。</p>	
<p>日本遺産「月の都 千曲」構成文化財モニタ</p>	<p>「月の都 千曲」の構成文化財群を、観光素材として更なる磨き上げを行い、観光誘致</p> <p>※報告書別添</p>	

<p>ーツアー (事業費 : 374,480 円)</p>	<p>の基盤とするため、観光業に携わる専門家に実際に現地を視察してもらい、観光化に必要な課題などの意見を聴取した。</p> <p>■期日 令和3年11月24日(水)</p> <p>■参加者数 9名(県内・首都圏エリアで旅行実務を担う担当者)</p>	
<p>日本遺産「月の都 千曲」JAXA 宇宙飛行士特別講演会 (事業費 : 3,015,672 円)</p>	<p>■期日 令和3年10月30日(土)</p> <p>■講師 JAXA 宇宙飛行士・油井亀美也氏</p> <p>■聴講方法 YouTube(限定配信)を利用したオンライン講演会</p> <p>■聴講申込者 716名(申込332件)</p> <p>■延べ聴講件数 279件(+その家族)</p> <p>■会場聴講者 屋代高等学校 天文班</p>	 

3. 調査研究事業


事業名	内容	
<p>千曲市日本遺産来訪者等動向分析調査 (事業費 : 1,974,919 円)</p>	<p>○来訪者等の動向調査分析 SNSやGPSを利用した観光客等の動向・嗜好に関する調査を実施した。「月の都」の更なる認知度向上と交流人口拡大につなげ、日本遺産を観光資源として活用していくための課題を整理。</p> <p>■調査期間 令和3年1月～12月</p>	<p>※報告書別添</p>
	<p>○「月の都づくりアイデアソン」 「日本遺産を活用して人の交流を増やし、未来に繋がる地域づくり」を進めるために何ができるのかを考えるワークショップを実施。</p> <p>【1回目】 千曲市の地域資源やまちづくりに興味のある学生や若い層を中心に、未来の月の都のありたい姿を形にし、</p>	

	<p>そのためにできることを気軽かつ柔軟にアイデア出しを行った。</p> <p>■令和3年10月10日（日）</p> <p>■参加者 15名</p> <p>【2回目】令和4年1月に開催予定だったが、コロナ禍のため中止。</p>	
--	---	---



○令和3年度 文化資源活用事業費補助金（観光拠点整備事業）

【 国庫補助事業 / 補助率 65% 】

1. 情報発信事業（情報コンテンツ作成事業）


事業名	内 容	
<p>日本遺産「月の都 千曲」 公式パンフレット作成 (事業費：1,023,880円)</p>	<p>「月の都 千曲」のストーリー及び29の構成文化財群の紹介(写真、説明など)、マップなどを掲載した公式パンフレットを作成した。市内外の公共施設や観光案内所などへ設置。</p> <p>■部数 20,000部</p> <p>■仕様 B5版・24ページ</p>	

2. 活用整備事業

事業名	内 容	
<p>千曲市日本遺産センター 設置 (事業費：23,745,840円)</p>	<p>日本遺産センターの食堂・厨房部分等の改修工事を実施。日本遺産ガイドンス、休憩処等を整備し、主たる構成文化財である姨捨棚田の観光拠点として、令和3年12月22日にグランドオープンした。</p> <p>■実施設計 4月23日～6月30日 1,193,500円</p> <p>■改修工事 9月3日～12月9日 20,779,000円</p> <p>■グランドオープン後の来場者数 12月 278人 (46.3人/1日) 1月 663人 (27.6人/1日) 2月 527人 (22.9人/1日) 3月 1,319人 (48.9人/1日)</p> <p>【参考】プレオープン時 (R3.4～9)</p>	 

	2,122人 (16.6人/1日)	
日本遺産コーナー設置 (事業費: 512,930円)	「月の都 千曲」のストーリーや構成文化財等を紹介するパネルとパンフレット置き場を組み合わせた「日本遺産コーナー」を制作し、下記の6か所に設置。 ■設置個所 総合観光会館、屋代駅、戸倉駅、姨捨SA上り線、森將軍塚古墳館、さらしな里歴史資料館	
日本遺産構成文化財案内説明版設置 (事業費: 684,640円)	下記の構成文化財6箇所に案内板10基を設置。来訪者の当該文化財に対する理解を図り、当該地が日本遺産であることを広く周知する。 ■設置箇所 【既設説明板改修】 長楽寺境内と歌碑群(3基)、姨捨の棚田(2基)、武水別神社(2基) 【新設】 稲荷山の街なみと祇園祭(1基)、冠着山(1基)、北国街道脇往還 善光寺道(1基)	 ▲善光寺道  ▲武水別神社

○補助対象外事業


事業名	内容	
日本遺産「月の都 千曲」ホームページの管理運営 (事業費: 330,550円)	「月の都 千曲」ホームページは、千曲市日本遺産推進協議会のほか、関連団体であるさらしなルネサンス、楽知会、川西地区振興連絡協議会も新着記事やブログ記事を投稿・更新できるため、日本遺産推進活動、各団体の関連事業の情報発信に寄与している。 ■HP閲覧件数 (R3.4.1~R4.3.31の延件数) ・ページビュー数・・・137,147件 ・訪問回数・・・17,196件	


<p>「月の都 千曲」シンボルマークの決定</p>	<p>令和2年度事業で制作した2案の中から、市内の中学校・高等学校の生徒の皆さんにご協力いただき、令和3年6月に「月の都 千曲」シンボルマークを決定・公表した。</p> <p>民間事業者等からもシンボルマークの使用希望の届出がきています。(使用届出10件)</p>	
<p>「月の都 千曲」のぼり旗設置 (事業費：726,550円)</p>	<p>「月の都 千曲」シンボルマークをあしらった2種類のデザインののぼり旗を300枚作成し、関連施設に設置。</p> <p>■主な設置箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千曲市役所（上山田庁舎含む） ・千曲市日本遺産センター ・千曲市総合観光会館 ・しなの鉄道（屋代駅・戸倉駅） ・姨捨棚田、武水別神社等 ・屋代駅前通り ・戸倉上山田温泉ホテル・旅館 	
<p>「月の都 千曲」懸垂幕の設置 (事業費：50,380円)</p>	<p>市内外の人に「月の都 千曲」をPRするため、千曲市役所庁舎に懸垂幕を設置。</p>	
<p>「月の都 千曲」横断幕の設置</p>	<p>しなの鉄道千曲駅に横断幕を設置。</p>	

<p>「月の都 千曲」ピンバッジの作成・配布 (事業費：176,330円)</p>	<p>「月の都 千曲」のシンボルマークをあしらったピンバッジを1,000個作成。イベントなどの参加者や関連団体に対して配布。</p>	
<p>日本遺産「月の都 千曲」PR等</p>	<p>戸倉駅から戸倉上山田温泉を經由して日本遺産センターをつなぐ、市循環バス「おぼすて棚田温泉観光便」に外国人観光客向けの車内アナウンス(英語バージョン)を作成。(事業費：40,330円)</p>	<p>—</p>
	<p>主要な構成文化財である「姨捨の棚田」をPRするため、市循環バス「おぼすて棚田温泉観光便」の車体後部へ、日本遺産ロゴマークや「月の都 千曲」シンボルマークをあしらったラッピングを設置。(事業費：39,930円)</p>	
	<p>観光誘客等で使用されているボンネットバス(信州観光バス所有)への日本遺産ラッピングシールの設置(事業費：40,150円)</p>	
<p>千曲市日本遺産センターリーフレット作成 (事業費：80,550円)</p>	<p>来訪者に日本遺産センターをPRするためのリーフレットを作成。</p>	
<p>姨捨SA(下り線)日本遺産コーナーの設置 (事業費・協議会負担分：29,810円)</p>	<p>「^{しおり}葉の故郷^{ふるさと}」推進委員会では、長野自動車道 姨捨サービスエリア下り線の休憩所内に、多くの旅する人たちの癒しとなるようにと願い、日本遺産の構成文化財である「姨捨の棚田」に関連した展示コーナーを設置。(看板部分</p>	

<p>日本遺産連盟関係 「日本遺産サミット in 小松」への参加 (事業費：91,880円)</p>	<p>を協議会が作成)</p> <p>日本遺産連盟総会への参加や、「月の都 千曲」のブースを出展し、来場者へ日本遺産のPRや物販を実施。</p> <p>■期日 令和3年11月13・14日 ■会場 石川県小松市</p>	
<p>企画展等の開催</p>	<p>千曲市日本遺産センター改修工事にもない休館したことにより、センターで展示していた展示品の一部を市民ギャラリー等で展示し、施設利用者などに「月の都 千曲」をPR。</p> <p>■展示期間 ○市民ギャラリー 8月10日～9月3日、10月5日～24日 ○戸倉創造館 10月26日～11月11日</p>	

○千曲市単独事業

事業名	内容	
<p>千曲市日本遺産センターの管理・運営</p>	<p>令和3年度はセンター長1名、職員2名を雇用し、主に土日祝日は2名体制、平日は1名体制で、施設の管理やセンターを訪れた観光客の問い合わせに対応。</p>	

<p>千曲市日本遺産センター 一駐車場アスファルト 舗装工事</p>	<p>千曲市日本遺産センターの駐車場に 身障者用と大型バス専用の駐車場舗 装と不陸整生の工事を実施。</p>	
<p>地権者説明会の実施</p>	<p>地権者・耕作者を対象とした日本遺産 の説明会を実施。 姨捨棚田の整備計画に関連した耕作 の担い手不足の問題などの質疑応答 がありました。 ■期日 令和3年7月15日 ■会場 八幡公民館、羽尾第5区公 民館</p>	<p>—</p>
<p>庁内会議の開催</p>	<p>■期日 ①令和3年6月22日 ②令和3年12月28日 ③令和4年1月21日 ④令和4年3月16日 ■参集課 農林課、観光交流課、歴史 文化財センター、建設課、都市計画 課、市民協働課、教育総務課、生涯 学習課、総合政策課、行政マネジメ ント室、生活安全課 ※日本遺産推進事業にかかる情報共 有、歴史文化財センターで策定中 の「姨捨棚田整備計画」の調整、企 業版ふるさと納税の導入について など。</p>	<p>—</p>

令和3年度 千曲市日本遺産推進協議会 収支決算（見込）報告

収入金額	57,800,092 円
支出金額	57,800,092 円
差額	0 円

【収入の部】

(単位：円)

科目	当初予算額	流用額	流用後予算額	決算額	差額	説明
補助金	24,119,000	0	24,119,000	21,800,000	△ 2,319,000	地域文化財総合活用推進事業5,633,000円、観光拠点整備事業16,167,000円
負担金	11,880,000	0	11,880,000	11,880,000	0	千曲市負担金
借入金	24,120,000	0	24,120,000	24,120,000	0	千曲市借入金
雑入	3,000	0	3,000	92	△ 2,908	預金利息
合計	60,122,000	0	60,122,000	57,800,092	△ 2,321,908	

【支出の部】

(単位：円)

科目	当初予算額	流用額	流用後予算額	決算額	差額	説明
○地域文化財総合活用推進事業（補助率100%）						
人材育成事業	307,000	36,057	343,057	343,057	0	日本遺産ガイド養成講座（補助対象経費309,929円）
普及啓発事業	4,000,000	△ 609,848	3,390,152	3,390,152	0	JAXA宇宙飛行士特別講演会、モニターツアー（補助対象経費3,351,520円）
調査研究事業	2,498,000	△ 523,081	1,974,919	1,974,919	0	来訪者動向分析調査委託（補助対象経費1,972,085円）
小計	6,805,000	△ 1,096,872	5,708,128	5,708,128	0	（補助対象経費5,633,534円）
○観光拠点整備事業（補助率65%）						
情報発信事業	1,925,000	△ 901,120	1,023,880	1,023,880	0	日本遺産パンフレット作成委託（補助対象経費1,023,880円）
活用整備事業	24,719,000	2,546,318	27,265,318	24,943,410	△ 2,321,908	日本遺産センター設置、日本遺産コーナー設置、案内説明板設置（補助対象経費23,850,090円）
小計	26,644,000	1,645,198	28,289,198	25,967,290	△ 2,321,908	補助対象経費24,873,970円
○協議会単独事業費						
H P管理運営費	2,553,000	△ 909,894	1,643,106	330,550	0	「月の都千曲」HP保守管理委託 のぼり旗、ピンバッジ、懸垂幕、センターリーフレットほか 日本遺産連盟負担金、日本遺産サミット参加旅費 収入印紙代、消耗品等
広報宣伝費				1,184,250		
日本遺産連盟関係費				91,880		
事務費				36,426		
小計	2,553,000	△ 909,894	1,643,106	1,643,106	0	
○借入金返済費						
借入金返済費	24,120,000	0	24,120,000	24,120,000	0	国庫補助金交付までの市借入金返済
負担金余剰分返還金	0	361,568	361,568	361,568	0	市負担金余剰分の返還
小計	24,120,000	361,568	24,481,568	24,481,568	0	
合計	60,122,000	0	60,122,000	57,800,092	△ 2,321,908	

令和4年度 事業計画（案）

○実施事業（別紙一覧参照）

【国庫補助事業】

- （1）人材育成事業
- （2）普及啓発事業
- （3）調査研究事業
- （4）情報発信事業（情報コンテンツ作成事業）
- （5）活用整備事業

【協議会単独事業】

- ・HP管理運営事業
- ・広報宣伝等事業
- ・日本遺産連盟関係事業
- ・事務費

【市事業】（参考）

- ・日本遺産センター管理運営事業

令和4年度 千曲市日本遺産推進協議会事業 一覧

事業名		説明	事業費	関係課	
◎地域文化財総合活用推進事業（100%補助）					
1	人材育成	ガイド講座養成講座事業	日本遺産のストーリーや構成文化財などを説明できるガイドを養成する。9月頃～5年1月頃・全5回程度開催予定。ガイドマニュアルの作成。	3,088,000	観光課
2	普及啓発	日本遺産「月の都 千曲」認定記念講演会	日本遺産認定記念として「月の都 千曲」のストーリーや構成文化財の周知を図るための講演会を実施。■期日：令和4年7月3日 ■会場：上山田文化会館大ホール ■定員：300名 ■講師 本中眞先生（奈良文化財研究所所長）、飛田章先生（文化庁参事官）	295,000	歴史文化財センター 農林課 観光課
3		日本遺産「月の都 千曲」活用ワークショップ事業【新規】	市のまちづくりに興味のある学生や若者、実際にまちづくりや商業を担う方に集まってもらい、日本遺産を活用した地域活性化のより具体的なアクションやアイデアを話し合います。2～3回程度予定。■期日 ①6月12日（土）、②7月、③8月	1,020,000	産業振興課
4		日本遺産構成文化財普及啓発セミナー事業【新規】	日本遺産のストーリーや構成文化財を市民に紹介し、普及啓発を図ることを目的に千曲市川西地区振興連絡協議会などの市民団体の協力を得て開催。構成文化財「善光寺道」普及啓発セミナー、「月の都 千曲」お月見体験セミナー。	1,275,000	歴史文化財センター 観光課
5	調査研究	来訪者動向調査分析事業	信州千曲観光局で実施している来訪者満足度調査にあわせて、日本遺産の認知度に関する調査等を実施。	615,000	観光課
6		日本遺産モニターツアー事業	観光商品専門家を対象とした構成文化財モニターツアーを令和4年9月頃に実施する。4年度は、近隣の上田市の日本遺産とも連携した広域観光モニターツアーを予定。	470,000	観光課
小計			6,763,000		
◎観光拠点整備事業（65%補助）					
1	情報コンテンツ作成	「月の都 千曲」HP多言語化改修事業【新規】	「月の都 千曲」ホームページについて、現行の日本語のホームページ記事の内容をもとに、多言語に改修し、外国人来訪者への日本遺産「月の都 千曲」の情報発信の強化を図る。■翻訳言語 英語、中国語（繁体字・簡体字）	670,000	歴史文化財センター
2		「月の都 千曲」多言語パンフレット作成事業【新規】	令和3年度に作成した公式パンフレットをベースに、多言語パンフレットを作成・配布し、外国人来訪者に対する日本遺産の情報発信を図る。■言語種類・印刷部数 英語5,000部、中国語（繁体字）3,000部、中国語（簡体字）3,000部	1,397,000	歴史文化財センター 観光課
3		「月の都 千曲」プロモーション映像作成事業【新規】	来訪者に「月の都 千曲」の認定ストーリーと構成文化財を紹介するプロモーション映像を制作する。制作した映像は、日本遺産センターで上映するほか、各イベント等でも活用し、日本遺産「月の都 千曲」のPRを図る。3分と10分程度の映像を制作予定。	758,000	歴史文化財センター 観光課
4		「月の都 千曲」VR映像作成事業【新規】	来訪者に「月の都 千曲」のストーリーと構成文化財を体感してもらうためのVR映像の制作と設備を設置する。千曲市が「月の都」と呼ばれるようになった過去から現在、そして未来を感じられるような内容とする。	5,233,000	歴史文化財センター 観光課
5		「月の都 千曲」日本遺産カード作成事業【新規】	日本遺産「月の都 千曲」の構成文化財を訪問するきっかけのひとつとして、日本遺産カードを作成し、来訪者に構成文化財を周遊する楽しみを感じてもらう。イラストや情報により、構成文化財の魅力を伝える。■種類・作成数 構成文化財全29種類のうち、20種類程度を各2,000枚作成予定	1,040,000	歴史文化財センター 観光課
6		「月の都 千曲」ストーリーガイド本制作事業【新規】	日本遺産「月の都 千曲」に認定されたストーリーの中核となる「月の都」「田毎の月」「姨捨の棚田」について深堀りし、ストーリーをより分かりやすく紹介するガイド本を制作。ガイド本は、広く市民に周知し、出前講座などの資料として活用していく。	610,000	歴史文化財センター
7	活用整備	「月の都 千曲」構成文化財説明板設置事業	来訪者の構成文化財に対する理解を図り、当該地が日本遺産であることを広く周知することを目的に、構成文化財6箇所説明板を設置する。■設置箇所（予定） 大池、神主松田家館跡、姨捨駅駅舎、笹屋ホテル別荘（豊年轟）、長野銘醸酒蔵、坂井銘醸酒蔵	648,000	歴史文化財センター
8		「月の都 千曲」日本遺産コーナー設置事業	市内の公共的施設および観光施設に日本遺産を紹介するコーナーを設置し、来訪者等に周知を図る。■設置場所（予定） 庁舎5階、姨捨駅、更埴文化会館、戸倉創造館、白鳥園、松田館、蔵し館（7箇所）	754,000	歴史文化財センター
9		「月の都 千曲」日本遺産案内表示板設置事業	姨捨SAや姨捨駅から主たる構成文化財である「姨捨棚田」等に観光客等を誘導するための誘導案内表示板を5箇所程度設置する。	670,000	観光課
小計			11,780,000		
◎協議会単独事業					
1		HP管理運営事業	「月の都 千曲」HP保守管理業務委託（エリアネットへ委託）	330,000	
3		広報宣伝事業	歌碑設置【新規】（事業費1,000千円）、PR物品作成など	1,770,000	歴史文化財センター
2		日本遺産連盟関係事業	日本遺産連盟負担金、日本遺産サミット・日本遺産の日イベントへの参加経費	100,000	
4		事務費	収入印紙代・消耗品費	300,000	
計			2,500,000		
合計			21,043,000		

令和4年度 千曲市日本遺産推進協議会 収支予算（案）

収入金額	35,146,000 円
支出金額	35,146,000 円
差額	0 円

【収入の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	差額 (A) - (B)	説明
補助金	14,103,000	24,119,000	△ 10,016,000	地域文化財総合活用推進事業 6,563,000円、観光拠点整備事業 7,540,000円
負担金	6,940,000	11,880,000	△ 4,940,000	千曲市負担金
借入金	14,103,000	24,120,000	△ 10,017,000	千曲市借入金
雑入	0	3,000	△ 3,000	預金利息等
合計	35,146,000	60,122,000	△ 24,976,000	

【支出の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	差額 (A) - (B)	説明
○地域文化財総合活用推進事業（補助率100%）				
人材育成事業	3,088,000	307,000	2,781,000	日本遺産ガイド養成講座
普及啓発事業	2,590,000	4,000,000	△ 1,410,000	認定記念講演会、ワークショップ、普及啓発セミナー
調査研究事業	1,085,000	2,498,000	△ 1,413,000	来訪者動向分析調査、モニターツアー
小計	6,763,000	6,805,000	△ 42,000	補助対象経費6,563,000円
○観光拠点整備事業（補助率65%）				
情報発信事業 (情報コンテンツ作成事業)	9,708,000	1,925,000	7,783,000	HP/パンフレット多言語化、プロモーション映像・VR映像作成、日本遺産カード作成、ストーリーガイド本作成
活用整備事業	2,072,000	24,719,000	△ 22,647,000	構成文化財説明板、日本遺産コーナー設置、案内表示板設置
小計	11,780,000	26,644,000	△ 14,864,000	補助対象経費11,600,000円
○協議会単独事業費				
HP管理運営事業	330,000	2,553,000	△ 53,000	「月の都千曲」HP保守管理
広報宣伝費	1,770,000			歌碑設置、PR物品作成
日本遺産連盟関係費	100,000			日本遺産連盟負担金、日本遺産サミット等参加旅費
事務費	300,000			収入印紙代、消耗品 等
小計	2,500,000	2,553,000	△ 53,000	
○借入金返済費				
借入金返還費	14,103,000	24,120,000	△ 10,017,000	市借入金返済
小計	14,103,000	24,120,000	△ 10,017,000	
合計	35,146,000	60,122,000	△ 24,976,000	